

学年	区分・学科・実習	科目名	総時間	期
3	専門科目 学科	自動車整備 総合診断	34	後期
使用教材		担当教員		
一級自動車整備士 総合診断・環境保全・安全管理		合田 健吾		
目 的				
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学習の目的 自動車整備に関する応酬話法を学ぶ。</li> <li>● 到達目標 一級自動車整備士・口述試験に合格。</li> </ul>				
内 容				
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 詳細は教育計画および進行表のとおり。</li> </ul>				
備考欄				
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 成績は学則の採点基準に従い、優・良・可・不可の4段階にて評価する。 (参考資料 「試験・成績」を参照)</li> </ul>				

年間計画及び進行表[令和2年度・後期]

第3学年 区分: 学科 科目: 総合診断 予定時間: 34.0H 担当: 合田 健吾

項目	内容	計画日	予定時間	実施日	実施時間
シャシ電子制御装置[アンチロック・ブレーキ・システム]					
導入	1.授業内容と授業目標及び復習		2.0		2.0
第1章 高度整備技術	1.概要				
	2.構造・機能・点検				
	1)電源回路				
	2)センサ		2.0		2.0
	(1)論理信号センサ		2.0		2.0
	(2)リニア信号センサ				
	(3)周波数信号センサ				
3)アクチュエータ		2.0		2.0	
(1)スイッチング駆動アクチュエータ		2.0		2.0	
			2.0		2.0
4)ABS・ECU			2.0		2.0
(1)ABS制御					
(2)フェイルセーフ制御					
確認試験			2.0		2.0
		計)	16.0	計)	16.0
総合診断					
導入	1.授業内容と授業目標		2.0		2.0
第1章 自動車整備に関する総合診断	1.サービス産業の概要				
	2.サービス産業としての自動車整備事業				
	3.自動車整備事業におけるサービス役務の提供		2.0		2.0
	1)自動車整備に対するサービス役務の基本				
	2)接客の基本手法と総合診断等に必要な知識				
4.顧客満足度「CS」の概念					
1)情報化社会での課題					
2)お客様の購買動機					
3)顧客満足度「CS」推進活動の展開例					
5.自動車関係法令等の適切な運用とその活動			2.0		2.0
1)自動車使用者の保守管理の必要性			2.0		2.0
2)自動車の改造等に対する対処と安全の確保			2.0		2.0
3)消費者契約法					
	※JAMCA 1級口述試験 見学		4.0		4.0
第2章 応酬話法	1.整備業務全般の実務		2.0		2.0
	1)整備業務の基本的な流れ		2.0		2.0
	2.整備業務の基本的な応酬話法				
	1)応酬話法の要点と具体事例				
		計)	18.0	計)	18.0
		計)	34.0	計)	34.0